

# — 東京理科大学 —

## 2月6日 B方式 理工学部 英語

### 解答・解説

1

- (1) 3 (2) laboratories (3) [A] 4 [B] 1 [C] 3 (4) 2 (5) (A) 4 (B) 4 (6) born  
 (7) 3 (8) 1 (9) 3 (10) 1 T 2 F 3 T 4 T

- (1) 本文の *arrest* は「〈悪化の過程・進行〉を止める、遅らせる」という意味。それを知らずとも、続く *or* で並列された *reverse* と共に *this damage* を目的語としているところから、類推できる。
- (2) *lab* は *laboratory* 「実験室、研究室」の略した言い方。本文では複数形であることを忘れずに。
- (3) 4 の文中 “*indicates a grain of truth to this idea*” 「この考えに対する真実性を示唆する」内容が、[A]の後に書かれている。  
 1 の文中 *these results* とは、[B]の前に書かれている実験の内容である。  
 3 の文中 *preliminary* とは「〈研究・調査などが〉予備の、準備の」という意味だが、つまり出てくる結果(=*results*)がまだ「予備の=中間発表という位置づけ」であるということ。
- (4) *backfire* は「〈計画などが〉裏目に出る」という意味。
- (5) (A)に入る語は、文中 *wild* 「いい加減な、見当違いの」に対応。  
 (B)に入る語は、文中 *fade* 「色あせる、消えていく」に対応。*appeal* は「魅力、訴え」
- (6) *bear* を過去分詞にする。is being born 【現在進行形+受動態】
- (7) 3 「寿命を延ばす研究がうまくいったおかげで、一部の動物たちは今より長生きできる」
- (8) 1 「人類はまだ、完全には加齢のメカニズムを理解できていない」
- (9) 3 「科学のおかげで人々が死ぬことがなくなれば、星間の移動に対する態度が変わるかもしれない」
- (10) 1 [2]段落の内容と一致。  
 2 [5]段落に *Harvard University* の記載があるが、選択肢 2 にあるように *anti-aging business* がうまくいった…という記述は見当たらない。  
 3 [5]段落の内容と一致。  
 4 [1 1]段落の内容と一致。

2

- (1) (a)5 (b)6 (c)3 (d)1 (e)4 (f)2 (2) 3 (3) 4 (5) 3 (6) 2

- (1) *By...*, the UN expects there to have been almost no change in the Americas and Europe...  
*expect*+O+不定詞「O が～するのを期待[予期]する」※O と不定詞が主語-述語の関係。*expect* の後に、*there is* 構文を見立てることができる。
- (2) *forecast* は「予想」という意味。
- (3) *make up* で「〈部分が〉〈…の全体〉を構成する、…を占める」という意味。
- (4) *be over* で「終わって」という意味。
- (5) *around the North Atlantic* は「北大西洋周辺(の国々の人々)」という意味。この下線を含む段落の第 1 文・*people in North America and Europe* と同意。
- (6) *control* 「～を支配する、掌握する」

3

- (1) (a)4 (b)3 (c)2 (d)5 (e)1 (2) (a)5 (b)4 (c)1 (d)3 (e)2 (3) (a) 2574361 (b) 415362 (4) 1 (5) 3
- (1) Abstraction is how you get to the core of what an arrangement is really saying and make good analogies between things.☞文全体としては、how 以下が補語。間接疑問文となっていて、and が get 以下と make 以下を並列している。
- (2) …we can ask what it is about an argument that is right, and what starting points make that happen.☞2つの what が導く節が、ask の目的語となっている。間接疑問文が並列されている。
- (3) (a) Keeping people amused is one way of keeping them interested. 「人々を楽しませることは、興味を抱いてもらう一つの方法だ」という意味になる。  
(b) So they are very ready to laugh. 「だから彼らは、いとも簡単に笑ってくれる」という意味になる。be ready+不定詞で「〈人が〉喜んで～する、進んで～する」
- (4) backlash は「〔…に対する〕反発・反動 [against…]」という意味。
- (5) 本文の stick は自動詞で「〈記憶・光景などが〉残る」という意味。

## 総評

### 1 読解総合問題〔語数多め〕

標準レベルの英文・出題です。25分くらいの時間を費やして、確実に正解を積み上げたいところです。

### 2 読解総合問題〔語数やや少なめ〕

1と同様に読解形式ですが、語数は少ないですし、英文の内容・問題のレベル共々1に比べると易しいです。

### 3 読解総合問題〔整序問題中心〕

文章全体の内容の読み取りはもちろん必要ですが、同様に整序問題が中心なので、そちらがきちんとできるかがポイントです。

～全体を通して～

大問数は昨年と変わりませんが、より「読解力」を問う傾向が強まっているようです。問題がすべて英語で表記されています。そもそも問題文で問われていることが分からない(とは言わないまでも、あいまい…)といったことにならないよう、過去問を通して練習しておくことが肝要です。